

会 議 録

1 会議名

なおえつ うみまちアート説明会

2 議題（公開・非公開の別）

- ・なおえつ うみまちアートの概要について（公開）
- ・作家、作品の紹介（公開）
- ・イベント情報（公開）
- ・ボランティア募集（公開）
- ・ロゴマークの活用について（公開）

3 開催日時

令和3年7月12日（月）午後6時00分から午後6時50分

4 開催場所

上越市直江津学びの交流館 多目的ホール

5 傍聴人の数

15人（その他取材2人：新潟日報、上越タイムス）

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・キュレーター： 鈴木 潤子
- ・事務局： 株式会社頸城自動車 小山部長
無印良品直江津 古谷コミュニティーマネージャー
小林古径記念美術館：宮崎館長
企画政策課：阿部課長、志賀参事
商業・中心市街地活性化推進室：伊藤室長

8 発言の内容

(1) 説明

【小山部長】

- ・説明会の開会を宣言
- ・なおえつ うみまちアートの事業目的について説明

【志賀参事】

- ・なおえつ うみまちアートの事業概要について説明

【鈴木キュレーター】

- ・作家のプロフィールや作品の制作状況について説明

【志賀参事】

- ・会期中に開催されるイベントについて説明

【伊藤室長】

- ・7月17日（土）に開催する互の市アートマルシェについて説明

【宮崎館長】

- ・募集するボランティアの内容について説明

【志賀参事】

- ・ロゴマークの活用について説明

（2）質疑応答

【参加者1】

- ・作家のプロフィールがスライドで表示されたが、紙ベースの資料で配布する予定はあるか。

【鈴木キュレーター】

- ・印刷物としてチラシのほか、ガイドマップを制作する。そこには、作家のプロフィールを掲載するとともに、ウェブサイトでも確認いただけるようにしていく。

【参加者2】

- ・議員の江口である。ロゴマークをフェイスブックに掲載し、周知したいと考えている。ロゴマークのデータを提供してもらえないか。

【志賀参事】

- ・提供できるデータを用意しており、事務局に連絡をいただきたい。

【参加者3】

- ・沖見町の古澤である。直江津は高齢者が多く、現代アートに対し拒否反応を示すこともある。見どころをお知らせするガイドがあるとより親しんで参加できるのではないか。本日の説明会の参加者数からみても、関心がない、市民に浸透していないと思われる。今後、盛り上げていくための仕掛けを準備するとともに、価値のある事業としてもらいたい。

【宮崎館長】

- ・小林古径記念美術館における対応と同様、作品について、町内会単位等で詳しい説明を求められた際には、個別説明という対応も可能である。

【鈴木キュレーター】

- ・この事業は、毎日でも楽しめることをコンセプトとしており、毎回同じお話しはしないけれども、キュレータートークを計画している。また、直江津のまちなかには既にアート作品が存在していることから、直江津の方々にアートの意識が全くないとは考えていない。是非、皆様からアートを楽しんでいただきたいと考えており、皆様にとって簡単にわかりやすい説明はできないかもしれないが、作品の詳細について聞きたいことがあれば、お気軽にお声がけいただきたい。

【小山部長】

- ・質疑がないようであれば、これで説明会を終わらせていただく。
- ・説明会の閉会を宣言